

# 月刊 書字文化

～日本書字文化協会機関紙 No 27～

平成 27 年 2 月号 毎月 10 日発行

一般社団法人日本書字文化協会

代表理事・会長 大平恵理

〒164-0001 東京都中野区中野 2-13-26 第一岡ビル 3 階

電話 03-6304-8212 FAX 03-6304-8213

E メール info@syobunkyo.org

ホームページ <http://www.syobunkyo.org>

## 目次

- 第 3 回伝統文化大会特集 審査会風景 表彰式 . . . . . 2
- 特集 優秀特撰学年ベスト 10 を発表 . . . . . 3
- 特集 「飾る」書写書道を推進 . . . . . 4
- 特集 アルバム化、表装を受付 . . . . . 5
- 小学館「ドラえものの学習シリーズ」製作進む . . . . . 6
- 仲間「谷 和美」〔大阪商大高 1 年〕 . . . . . 10
- 東西南北 . . . . . 11
- **第 3 回伝統文化大会特別賞入賞者一覧掲載 . . . 13**

コラム 「こころ」(大平恵理) = 今月号は休載 「きのう 今日 あす」(渡邊啓子・副会長) 通信こだま・通信教育の利用・香港からの手紙(池田圭子・教学参与) 「文鎮」(佐藤貴子・指導主任)

## 第3回伝統文化大会特集

# 表彰式は3月8日〔日〕

## 東京・中野ZEROホール

審査結果が出品団体・者に6日、一覧表が送付されました。特別賞受賞者〔教育特別賞除く〕は、3月8日に東京・中野ZEROホールで開く表彰式に招かれます。その際、受賞者による席書が披露され、展示会も同ホールで行われます。[\(関連記事4面\)](#)

### 応募総数は12、707点

第3回全国書写書道伝統文化大会(書文協、公益財団法人文字・活字文化推進機構共催、文部科学省、各校長会、全書研後援)は1月17日締め切られ、応募点数は26年度全国年賀はがきコンクールに9、256点〔前回9、245点〕、同学生書き初め展覧会に3、451点(同3、401)合計12707点(前回より61点増)と横ばいでした。

### 審査会に委員8人出席

審査会は1月25日、中野区内で行われ、中央審査委員8人が出席、厳正な審査が行われました。この大会は、正月をめぐる賀状、書き初めという日本古来の伝統文化をより強調するため、二つのコンクールを一括広報、審査、表彰するもので、個別コンクールごとに文部科学大臣賞など各賞を選ぶほか、両方のコンクールに出品した人の中から両方とも成績優秀だった人に伝統文化大賞〔グランプリは文部科学大臣賞〕が贈られます。

硬筆審査風景



毛筆審査風景



## 第3回伝統文化大会特集

外国での日本人人質事件が耳目を集める中で開かれた審査会で委員たちは、グローバル時代に生きる日本の子供たちには、日本の伝統文化を受け継ぎ、日本人としての誇りとアイデンティティ(自分らしさ)を身につけて、相手との違いを理解する人に育ててほしいと語っていました。

全受賞者への賞状・賞品は、業務提携している賞品販売大手の吉見出版〔愛知県豊橋市〕から3月10日ごろまでに送付の予定です。

### 優秀特選の学年ベスト10を発表

特別賞の審査は、学年ごとに選ばれる優秀特選の中から選ばれます。優秀特選は学年ごとに選ばれ、上位2、3位ぐらいまでは特別賞(下図参照)に入りますが、残りは本賞〔同〕のトップとして発表されます。その順序はこれまでアランダムでしたが、学年別ベスト10を選び、発表することとしました。優秀特選は特別賞の土台となる重要な賞であること、その学年別上位に入ることは本人の並々ならぬ努力があったものによるので、顕彰するだけの価値があるからです。

ベスト10作品については賞状に明記され、書文協記録に残されますが、優秀特選としての副賞は同じです。

### 書文協大会賞建て(各個別コンクール共通)

ひらがな・かきかたかたコンクール、全国学生書写書道展、全国硬筆コンクール＝総合大会、全国年賀はがきコンクール、学生書き初め展覧会＝伝統文化大会  
〈総合賞〉

総合大会                      文字文化大賞〔グランプリは文部科学大臣賞〕  
伝統文化大会                伝統文化大賞(同)

#### 〈個別コンクール賞〉

##### 特別賞

文部科学大臣賞▽大賞▽中央審査委員会賞▽日本書字文化協会会長賞▽文字・活字文化推進機構理事長賞▽各校長会会長賞▽全日本書写書道教育研究会会長賞▽日本書字文化協会賞▽文字・活字文化推進機構賞▽全日本書写書道教育研究会賞▽審査委員長奨励賞▽特別教育奨励賞

##### 本賞

優秀特選▽特選▽金賞▽銀賞▽銅賞(応募者全員に何らかの賞が授与されます)

## 第3回伝統文化大会

### 「飾る」書写書道を推進

#### 優秀作品展示会を6日間開催 中野ZEROホール美術ギャラリー

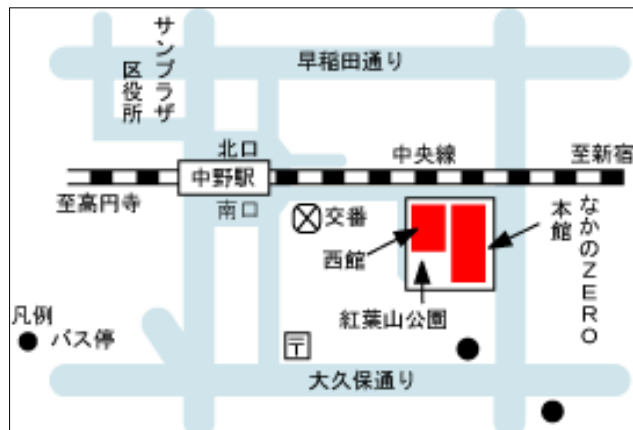
私どもは、書写書道の普及と日本語の継承発展を目的に活動しています非営利の民間団体です。

お正月にちなむ日本の代表的な伝統文化である書き初めと年賀はがきについてコンクールを実施しています。その第3回全国書写書道伝統文化大会の文部科学大臣賞はじめ特別賞受賞作品を硬毛合わせて133点掲示した展示会を中野ゼロホールにて下記の通り行ないます。貴校・園の皆様にお知らせいただき、ご来場いただけますと幸いです。よろしくお願い申し上げます

会場では、作成を募集している書き初め硬筆作品、年賀はがき作品のアルバム、アルバム立て、毛筆作品の表装も展示します。機会がありましたら、是非足をお運びください。

#### 記

展示会名	第3回全国書写書道伝統文化大会特別賞作品展示会
期間	平成27年3月4日(水)～3月9日(月) 午前10時～午後5時(最終日9日は正午まで)
場所	中野ゼロホール西館1・2階美術ギャラリー 無料
アクセス	中野ZEROホール(東京都中野区中野2-9-7) TEL:03-5340-5000(代) JRまたは東京メトロ東西線の中野駅南口から徒歩8分



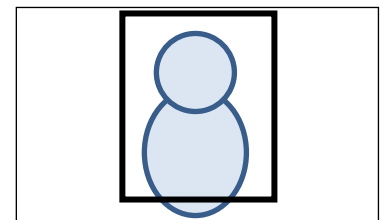
## 第3回全国書写書道伝統文化大会特集

### 「作品化」を大事に

～年賀はがき作品と書き初め硬筆作品もアルバム化 毛筆は表装を奨励～

一所懸命書き上げた作品、賞状、本人顔写真を学びの足跡、成長の記録としてアルバムに収めます。どうぞこの機会にお申し込みください。

- ◇ 対 象 学生書き初め展覧会硬筆の例  
(特別賞、優秀特選、特選、金賞、銀賞、銅賞)
- ◇ 代 金 自筆作品……3, 800円(税込)  
複製作品……2, 800円(税込)\*1  
アルバムスタンド(組み立て式)……250円(税込)\*2  
\*1 複製作品は自筆作品をご注文いただいた方のみ承ります。  
\*2 アルバムスタンドのみのご注文は送料がかかりますので、書文協にお問い合わせください。
- ◇ 写真サイズ縦 縦7cm×横5cmに納まるサイズ  
(このサイズに書文協でカットします。)  
\*1 アルバム申込数分お送りください。  
\*2 写真裏には必ずお名前団体番号を記入してください。
- ◇ 申込締切日 平成27年3月9日  
(団体締め切りは3月13日)
- ◇ 納 期 上記締め切り後1ヵ月後発送
- ◇ 支払方法 振込または現金書留  
口座番号 00130-1-728113  
一般社団法人日本書字文化協会
- ◇ 申込方法 申込書、写真、受領書を添えて書文協にお送りください。



太枠が書文協でカットします。サイズ(7×5)。この中に納まる写真でお願いいたします。



## 小学館「ドラえもんの学習シリーズ」

### 『きれいな字が書ける』（大平会長指導）

8月21日発売予定！！

絶大な人気を誇るドラえもんが、書文協会長である大平恵理と一緒に子どもたちにきれいな字の書き方を指導します。「ドラえもんの学習シリーズ」は、人気絶頂の学習マンガシリーズです。わかりやすい書字・書写指導の決定版として期待が高まっています。

のび太をはじめ、しずかちゃんや、スネ夫、ジャイアンらおなじみのメンバーが登場し、子どもたちも書写に夢中になることでしょう。

書字・書写指導を学習マンガにするには大変な工夫が求められます。しかも、指導場面がきわめて少ない硬筆です。そのため、指導役として、書写書道界の第一人者である大平会長に白羽の矢が立ちました。鉛筆の正しい持ち方、正しい姿勢、筆圧から、ひらがなの「とめ・はね・はらい」、漢字の「折れ・曲がり」など字の書き方に精通した大平会長の理論と技能が発揮されることでしょう。

「きれいな字を書く」ことが大切であるとの認識は高まっていますが、敬遠されがちです。その壁を破るパワーをドラえもんに期待しています。」

書写を正課とする学校教育との連携を強めている書文協としては、この学習マンガを十分に活用する方針です。



書文協では硬筆の席書も行っています  
(第3回総合大会表彰式で)



きのう  
今日  
あす

書文協副会長 渡邊啓子

### 「氣動いて物生ず」

何かに取り組む時、その根底には必ず「氣」が動いている。

「やる氣」「熱氣」「元氣」・・・ この「氣」が動いて物事が生ずる。

良い方の「氣」が動いている時、想像以上の、そして自分の持っている力以上の成果をあげることもある。

私は、筆を持つ（作品制作をする）のに、落ち着いた時間を持つことと、この「氣」が起きるのを待つ。「きたっ！」の瞬間が作品の出来を決める。

その一瞬のひらめきや展開は、後でやろう、書こうと思っても出来ないものであることを痛感する時も多い。

また、子供たちや色々な業種の方々と接すると、発想の柔軟性、豊かさにハッとさせられることがある。

だから、出会いは嬉しいし、楽しいし、何と言ってもおもしろい。ちょっとしたきっかけから、考え方や人生まで変わる。

それぞれの中で様々な「氣」が流れていて、それが交わり、新たなものを生み出していく。

同じ「氣」を持つ方はまだまだ大勢いらっしゃる。その方々や物事への出会いが今後も楽しみである。



## 通信教育こだま

### 全国、海外でも活用を、書の通信教育

年が明けて早くも2月を迎えました。この時期になると、転勤や引っ越しをされる方が増えます。そんな時、今まで続けてきた習い事を、どうするか悩むことでしょうか。書文協にも、引っ越し先に書文協の教場がないか、よくお電話をいただきます。もちろんそれで、教場が見つければよいのですが、全国各地隅々までは、残念ながら今のところ教場がありません。そんな時、お役に立てて欲しいのが通信教育です。全国各地、世界各国に引っ越されても、書文協の検定試験でしたら今までの続きから学習することができます。是非活用していただければと思います。

今回は、香港に転勤されて親子三人でがんばっている板谷さんのお母様からのお手紙をご紹介します。〔通信教育担当 池田圭子〕

### 香港からの手紙・・・活用の例

小3と小5の二人の娘=写真=が、書文協の通信教育にお世話になって四年目になりました。二年前、香港へ転居が決まった時に通信教育を続けるか迷いましたが、娘たちは是非続けたいと言うので、池田先生に相談したところ、海外で通信教育をやっている方がいると聞き、続けることにしました。

毎月検定課題と向き合い、練習する娘を見ているうちに、字に自信のない私でも娘たちのようにコツコツ続ければ少しずつ成果が出るのかなと思い、昨年からは私も一緒に通信教育にトライしてみることにしました。

香港では広東語と英語での表記ですが、日本語の仮名と漢字を丁寧に美しく書くというのは、日本人の誇るべき点なのだと思改めて感じています。

まだ練習を始めて間もないですが、娘たちに負けないようにコツコツと続けていければと思います。





# 文 鎮

書文協指導主任 佐藤貴子

～保護者と一緒に考えたいコラム～

重すぎず、軽すぎず。文鎮（ぶんちん）は、目立たず重要な書道具です。紙と墨の世界、書写書道は、それらの道具で単にきれいな文字を目ざすだけが目的ではありません、きちんと道具を整理整頓し、姿勢、呼吸を整えて文字を書く、その所作を通じて人格形成をはかるものであります。それが、良き日常生活習慣や継続する力を生むものと信じます。生徒さんの多くはまだ幼く、若く、お母様ら保護者とともに書の道を進まれている、と言えます。このコラムが親子の会話のきっかけの一つになれば幸いです。筆者は、子どもたちに人気の書文協指導主任、佐藤貴子です。（編集部）

## 武道館

ドーン。大きな太鼓の音が、日本武道館の高い天井に鳴り響きました。席書きの開始です。私の心臓はドキドキと高鳴り、手は震えています。名前を書こうとするとお震え、ベコベコになってしまいました。半泣きの私。

フラッシュバックした日本武道館の板の間に、小学3年生の私がありました。散々だったこのお正月以来、武道館の書き初めは、年の初めの恒例になりました。

作品を足で破いてしまったりと散々な作品を毎年書いてきました。2枚書いて自分が良いと思う作品を会場に置いてきますが、こんな感じでしたので1回も納得のいく作品を書いたことがありませんでした。

ところが、ある時からそんな自分でも緊張せずに書けるようになりました。それは小さい子の隣で書く時です。自分の事だけを考えて書いているときは緊張していた自分が、隣の子をサポートしながら書いているときは、不思議と緊張せずに書けるのでした。

幼い子の世話も重なって、無我夢中になっているからでしょうか、もしくは人のためにと思っているからでしょうか……。席書に出場したことによって自分のためだけでなく人のために一所懸命がんばれることって、素敵なことだな、と感じたのを覚えています。

今年も1月5日、教室の子供たちを引率して行った武道館。観覧席に座って子供たちを見守りながら、幼い頃の自分の姿をそこに見ていました

## 「なかま」第2回 谷 和美（大阪商大高1年）

連載2回目は、バスケ命の<sup>いのち</sup>高1女子です。<sup>おおさか</sup>大阪・<sup>てんのうじ</sup>天王寺で<sup>しょじゆく</sup>書塾を開く<sup>ひら</sup>祖母の<sup>ねが</sup>願いで、<sup>ちゆういち</sup>中1から<sup>しょしやしょどう</sup>書写書道を<sup>はじめ</sup>しました。<sup>みえけん</sup>三重県<sup>なはりし</sup>名張市の<sup>じつか</sup>実家から<sup>きんてつせん</sup>近鉄線で<sup>おおさか</sup>大阪の<sup>こうこう</sup>高校に通い、<sup>まいにち</sup>毎日バスケットボールの<sup>もうれんしゅう</sup>猛練習、<sup>しゅう</sup>週1回、<sup>いへ</sup>祖母の家に泊まりこんでの<sup>しょ</sup>書の<sup>まな</sup>学びです。すぐそばにある<sup>しょ</sup>書、そんな<sup>めぐ</sup>恵まれた<sup>かんきよう</sup>環境と言えるかもしれませんが、<sup>すんか</sup>寸暇を<sup>き</sup>割いて<sup>しょ</sup>書に向かう<sup>ぶんぶりようどう</sup>文武両道の<sup>こころ</sup>心を<sup>てがみ</sup>手紙インタビューで<sup>き</sup>聞いてみました。〔<sup>へんしゅうぶ</sup>編集部〕。

—バスケ命の<sup>いのち</sup>高校<sup>こうこう</sup>衣生活の

ようですが、どんな<sup>まいにち</sup>毎日ですか。

<sup>たに</sup>谷 <sup>つうがく</sup>通学に1<sup>じかんはん</sup>時間半ほどかかります。<sup>じゆぎょう</sup>授業を受けてから<sup>ほうかご</sup>放課後は4<sup>じかん</sup>時間ほど<sup>ぶかつ</sup>部活に<sup>はげ</sup>励みます。朝6<sup>じはん</sup>時半ごろ<sup>か</sup>家を出て、<sup>よる</sup>夜10<sup>じまえ</sup>時前に<sup>きたく</sup>帰宅という<sup>まいにち</sup>毎日です。<sup>しゅう</sup>週に1<sup>ど</sup>度、<sup>そぼ</sup>祖母の<sup>いえ</sup>家に泊まり<sup>と</sup>こんで<sup>しょしや</sup>書写<sup>しょどう</sup>書道を<sup>まな</sup>学びます。

—すごいですね。<sup>ちゆういち</sup>中1ごろから

<sup>しょ</sup>書を<sup>はじめ</sup>始めた<sup>き</sup>と聞いているのですが。その<sup>き</sup>きっかけはなんですか？



谷 祖母が書写書道教室を開いているのですが、書道をすると心が落ち着くので、精神修養のために始めました。週1回、教室の日に祖母の家に泊まって時間を作っています。書道の友人の中野紗希さんに会うのが楽しみです。

—書に対して、どんな印象を持っていますか。実際に始めてみてどうですか。

谷 中学生になり、文字の美しさに関心を持ち、心の安定、精神修養になればいいと思い、興味を持ちました。実際に日常生活の中で文字が上達していき、書く楽しさを知りました。時には集中力がなくなったときなど、思い通りに書けないときもあります。

—あなたはいわゆる文武両道に行く書女子ですね。これからの決意をお聞かせください。

谷 部活動と両立させ、自分の精神修養のよい機会としてこれからも書をつづけていきたいと思えます。また、祖母や両親に書道をつづけていけることを感謝し、文武両道に頑張っていきたいと思えます。 (おわり)

## 東西南北

学校が認めた書文協文字

山梨県都留市 佐藤 茂美



私は現在山梨県で仕事をしながら大好きな書文協の文字を一人でも多くの方に習ってほしいと思い、小さな規模ではありますが教室を開講しております。同時に小学三年・一年生の二児の母親でもあります。去年の冬休みに県の書き初め大会がありました。山梨県では昔から根強い書道協会があり、学校の書写であっても県の書道協会が全て審査するのが

決まっています。ですからお手本も書文協の文字とは形が全く違います。ですが親子で練習してきた書文協の文字でお清書をしました。

当然、お手本とは違います。ですが、学校の先生方は娘の字を認めて下さり、学校代表として送り出して下さりました。そして、その作品は山梨県立美術館に展示されました。

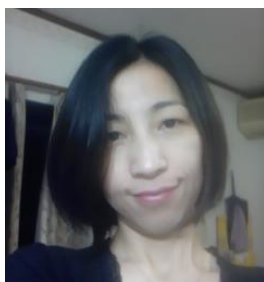
この経験は今後私が文字を指導するに当たり大変自信になりました。

今年の書き初め大会は中野の講習会でじっくり指導を頂き、自宅で書き込み練習中です。

親子一丸となって頑張ります。

## 自分との勝負

三重県四日市市 今村 恵美



2015年も1ヶ月がたちました。

毎年この時期は、学校での新年始筆、地元の書き初め大会、全国の書き初め大会と、行事が続きます。普段、書文協の正しく整った美しい文字に見慣れてしまっている私たちが観るのはまた違った観点で審査して頂ける場なので、誰が選ばれるかはその時々でわからず、いろんな生徒が選ばれたり入賞したりします。それがまた励みにもなり、生徒たちが着実に

力をつけていくのがわかります。

当教室は、地区外の生徒が多く、学校も学年もばらばらなのに、みんな仲がよくいつも和気あいあいとおけいこをしています。時々喝を入れますが、私が一番うるさいと生徒からダメだしされる情けない指導者ではあります。が、絶対に妥協しない点があります。一つは、一人一人に自分が納得いくしっかりとしたお手本を書くこと。それと生徒達の見る目を養うこと。いろんな生徒に自分で書き上げた作品はもちろん、他の生徒の作品をしっかりと見せることです。

他の生徒の作品と比べるのではなく、席書きのように1人の作品を2択で、特に甲乙付けがたい作品は、他の生徒たちに意見を求めます。そうすると、自分はそのままで書けない子でも、「この字は右がよくて、この字は左がいい」と意見がでます。「そうだね。なぜそう思った？」と返すと、具体的に「ここがこうだから惜しい」とか「この間隔が狭い」「長さが違う」など、いろんな意見が出てきます。

大会では他人との比較(勝負)ですが、最初も最後も、自分自身との比較(勝負)だと思います。生徒たちみんながそんな気持ちで書写の練習に打ち込んでくれたらいいな、私自身ももっと勉強しながら、生徒たちと共に歩んで行きたいと思っております。

## 第3回伝統文化大賞特別賞入賞者

### <伝統文化大会総合賞>

文部科学大臣賞	植木 萌心	新潟大学教育学部附属長岡小学校 5
伝統文化名誉大賞	植田 惇平	大阪府吹田市立千里第一小学校 6

### <年賀はがきコンクール>

文部科学大臣賞	森 美桜	埼玉県越谷市立越ヶ谷小学校 1
文部科学大臣賞	本橋 清香	埼玉県志木市立宗岡小学校 4
文部科学大臣賞	樋口 友紀	東京学芸大学 1
文部科学大臣賞	山下 実来	千葉県船橋市私立たきのい幼稚園
中央審査委員会賞	和泉 一子	兵庫県 一般
々	井上 俊樹	岩手県立盛岡第一高等学校 3
々	吉田 紗英	千葉県船橋市立薬円台南小学校 2
々	植木 萌心	新潟大学教育学部附属長岡小学校 5
々	植田 惇平	大阪府吹田市立千里第一小学校 6
々	関口 皓元	富山大学人間発達科学部附属中学校 1
々	山口 蒼月	千葉県 たきのい幼稚園年中

### 日本書字文化協会会長賞

々	中野 紗希	大阪府 桃山学院高等学校
々	羽田 伊織	神奈川県 森村学園高等部 2
々	永倉 愛彩	千葉県船橋市立薬円台南小学校 3
々	鎌田 彩花	埼玉県志木市立宗岡中学校 2
々	植西 美侑	京都府 立命館中学校 3

### 文字・活字文化推進機構理事長賞

々	萩原 暖	千葉県船橋市立三山東小学校 1
々	大高奈々恵	埼玉県川口市立仲町小学校 5

々	吉田 美花	千葉県 たきのい幼稚園年中
々	飯塚 璃子	千葉県 たきのい幼稚園年長

### 全国連合小学校長会会長賞

	高畠侑希乃	小学校1
々	植田慎二郎	大阪府吹田市立千里第一小学校 2
々	高本 美桜	神奈川県大和市立緑野小学校 3
々	小山田美遥	埼玉県志木市立宗岡小学校 4
々	河近 彩希	神奈川県横浜市立桂小学校 5
々	國定 司	愛知県岡崎市立矢作西小学校 6

### 全日本中学校長会会長賞

	荒井 詩織	神奈川県 森村学園中等部 1
々	東 奈七美	愛知県豊田市立竜神中学校 2
々	佐藤 美玖	群馬県桐生市立中央中学校 3

### 全国高等学校長協会会長賞

	亀澤 美耶	神奈川県 森村学園高等部 1
々	小畠 良美	東京創価高等学校 2
々	榎本 蒼	大阪府立千里高等学校 3

### 全日本書写書道教育研究会会長賞

	山下 杏菜	三重県 一般
々	笠原 彩美	横浜雙葉小学校 2
々	宍田 都希	横浜市立恩田小学校 3
々	清水さゆり	神奈川県 森村学園初等部5
々	鈴木 萌楓	横浜市立牛久保小学校 6
々	内田 早紀	埼玉県志木市立宗岡第二中学校 2
々	小池 沙希	千葉県 たきのい幼稚園年中
々	佐藤 愛唯	千葉県 たきのい幼稚園年長
々	中野 明舞音	大阪府吹田市立南ヶ丘保育園年長

### 中央審査委員長奨励賞

	守屋 綾音	神奈川県 森村学園高等部 1
々	細田 優衣	小学校1
々	坂野 心音	小学校1
々	小山 結叶	神奈川県藤沢市立亀井野小学校 2

々	中尾 友美	東京都板橋区立常磐台小学校 6
々	庄司 帆夏	年中
々	青山 侑愛	大阪府 塚本幼稚園年長
々	小松 ゆら	神奈川県 愛和のぞみ幼稚園年長
々	有馬 花奈	年長

#### 日本書字文化協会賞

々	岩澤 杏樹	小学校1
々	野間 紗雪	小学校1
々	高崎 乃楽	埼玉県志木市立宗岡第四小学校 2
々	飯田 桃子	福岡県福津市立津屋崎小学校 3
々	加藤 優依	埼玉県志木市立宗岡第四小学校 3
々	田所 真綸	神奈川県 森村学園初等部 4
々	串田 湊音	年中
々	大谷 桜空	年長
々	山口 舞珠	埼玉県 ミチル幼稚園年長
々	鈴木 もも	神奈川県 ナザレ幼稚園年長
々	軍地ことは	東京都 蓮美幼児学園第二とよすナーサ リ一年長

#### 文字・活字文化推進機構賞

々	中元 小晴	東京都小平市立第十小学校 1
々	青木 陽亮	神奈川県 森村学園初等部 1
々	小島 大輝	東京都品川区立宮前小学校 1
々	宮城 妃南	神奈川県横浜市立美しが丘西小学校 2
々	波多野瑞貴	神奈川県横浜市立奈良小学校 2
々	細井実結子	神奈川県 森村学園初等部 3
々	内山 瑠菜	千葉県船橋市立習志野台第二小学校 3
々	呉山 若菜	兵庫県神戸市立桃山台中学校 3
々	頃末 咲翔	年中
々	小林 りさ	年中
々	広瀬 柚	埼玉県 里幼稚園年長
々	早川 芽璃	埼玉県 さゆり幼稚園年長
々	井出 史織	神奈川県 愛和太陽幼稚園年長
々	岩下 心愛	東京都 高尾幼稚園年長

## 全日本書写書道教育研究会賞

	河野 紗耶	福岡県福津市立津屋崎小学校 1
々	陣内 麗良	県横浜市立茅ヶ崎東小学校 1
々	和田 琴佳	小学校 1
々	木内 奏	千葉県成田市立平成小学校 1
々	明間 正樹	神奈川県 森村学園初等部 2
々	吉村 雪野	神奈川県川崎市立南百合丘小学校 2
々	井田 彩花	埼玉県川口市立幸町小学校 2
々	浅田 澯来	千葉県船橋市立習志野台第二小学校 2
々	田中 智貴	埼玉県朝霞市立朝霞第九小学校 3
々	飯島愛夢美	千葉県千葉市立みつわ台南小学校 3
々	羽藤 瑚夏	大阪府 塚本幼稚園年中
々	生田目紗綾	埼玉県なかもり幼稚園年中
々	関口 美夢	東京都 千ヶ瀬第二保育園年長
々	毛利 悠	岡山県 茶屋町東幼稚園年長
々	桐田 晟吾	香川県 相愛幼稚園年長
々	有木 梨紗	守谷わかば幼稚園年長
々	大田 陽菜	愛和太陽幼稚園
々	安室 結衣	神奈川県 杉之子幼稚園年長
々	横治ちよみ	東京都 蓮美幼児学園第二とよすナーサ リ一年長

## 教育特別奨励賞

	盛 花音	徳島県立城ノ内高等学校 1
々	横山 知奈	東京都練馬区立中村小学校 1
々	伊達 一葉	足立区立上沼田小学校 1
々	丹羽 叶美	町田市立鶴間小学校 1
々	山根 和	横浜市立北山田小学校 1
々	浦屋 柚花	福岡県大野城市立大城小学校 1
々	堀江しおり	千葉県市原市立東海小学校 2
々	星野 羽奏	東京都多摩市立多摩第一小学校 2
々	平岩 和真	神奈川県茅ヶ崎市立梅田小学校 2
々	森川 美心	横浜市立川井小学校 2
々	喜多村咲花	横浜市立下永谷小学校 2
々	荒木 優衣	福岡市立野芥小学校 2
々	赤羽 夏希	東京都稲城市立第一小学校 3
々	森 優菜	横浜市立阿久和小学校 3



々	大島 妃乃	神奈川県厚木市立毛利台小学校 3
々	菅野 智香	横浜市立善部小学校 3
々	諸農 七美	大阪府河内長野市立千代田小学校 3
々	金井大次朗	さいたま市立指扇小学校 4
々	網代 汐里	東京都 光塩女子学院初等科 5
々	杉山 華	神奈川 森村学園初等部 5
々	福田 詩杏	和歌山県岩出市立山崎北小学校 5
々	長澤 里奈	横浜市立中川小学校 5
々	檜崎 真里	奈良市立西大寺北小学校 6
々	松村英美里	神奈川 森村学園初等部 6
々	須藤 彩萌	横浜三育小学校 6
々	村松 孟	東京都八王子市立山田小学校 6
々	小松 桃寧	大田区立東蒲中学校 2
々	石田 卓己	千葉県 第一くるみ幼稚園年中
々	櫻井 楓	第一くるみ幼稚園年長
々	大岡 愛実	愛知学泉大学附属幼稚園年長
々	高橋 葵	茨城県 八千代ひかり幼稚園年長
々	川田優里亜	千葉県 習志野みのり幼稚園年長
々	牟田 凰	私立あさひ台幼稚園年長

< 学生書き初め展覧会 >

文部科学大臣賞	山崎 紗英	埼玉県草加市立両新田小学校 5
文部科学大臣賞	川崎 木乃葉	東京都 青梅市立第七中学校 3
大賞	山本 英季	岡山県 明誠学院高等学校 2
中央審査委員会賞	中野 紗希	大阪府 桃山学院高等学校 1
々		
々	水野 泰	愛知県刈谷市立小高原小学校 1
々	飯田 桃子	福岡県福津市立津屋崎小学校 3
々	植木 萌心	新潟大学教育学部附属長岡小学校 5
々	植田 惇平	大阪府吹田市立千里第一小学校 6
々	関口 皓元	富山大学人間発達科学部附属中学校 1

々	大平 麗雅	東京都中野区立第七中学校 1
々	高實 萌音	大阪府大阪市立夕陽丘中学校 2
々	植西 美侑	京都府 立命館中学校 3
々	中野明舞音	大阪府吹田市立南ヶ丘保育園年長

#### 日本書字文化協会会長賞

	竹内 諒	東京都羽村市立小作台小学校 3
々	内田 早紀	埼玉県志木市立宗岡第二中学校 2

#### 文字・活字文化推進機構理事長賞

	馬場 悠華	岡山県 明誠学院高等学校 1
々	植田慎二郎	大阪府吹田市立千里第一小学校 2

#### 全国連合小学校長会会長賞

	河野 紗耶	福岡県福津市立津屋崎小学校 1
々	高德 真秀	宇都宮市立中央小学校 2
々	上野 紗彩	茨城県 筑波大附属小学校 3
々	石渡 千晶	埼玉県小川町立大河小学校 4
々	大澤 結衣	群馬県太田市立藪塚本町小学校 5
々	近藤 乃愛	秋田県五城目町立五城目小学校 6

#### 全日本中学校長会会長賞

	竹内 茉永	東京都羽村市立第一中学校 1
々	東 奈七美	愛知県豊田市立竜神中学校 2
々	武久 遥香	福岡市立花畑中学校 3

#### 全国高等学校長協会会長賞

	池田 優香	横浜女学院高等学校 1
々	出射 涼華	三重県立川越高等学校 2
々	梅林由葵乃	岡山県 明誠学院高等学校 3

#### 全日本書写書道教育研究会会長賞

	本橋 清香	埼玉県志木市立宗岡小学校 4
々	下山 晴生	東京都 立教大学 3
々	羽藤 瑚夏	大阪府 塚本幼稚園年長

中央審査委員長奨励賞  
々 井上 俊樹 岩手県立盛岡第一高等学校 3  
前田 心咲 兵庫県明石市立錦浦幼稚園年長

日本書字文化協会賞  
々 渡部 航平 茨城県守谷市立郷州小 5  
おだ やまと 萩原第一幼稚園年長  
々 関口 美夢 東京都 千ヶ瀬第二保育園年長

文字・活字文化推進機構賞  
佐々木優衣 三重県四日市市立朝明中学校 1

全日本書写書道教育研究会賞  
々 船坂 真由 二見幼稚園 1  
坂東 知紀 二見西小学校 3

教育特別奨励賞  
々 藤原 茜 東京都 昭和女子大昭和高等学校 1  
々 萩原 歩香 創価高等学校 1  
々 久保田美夢 北海道厚岸町立厚岸小学校 1  
々 栗山 愛加 月の浦小学校 2  
々 植田慎二郎 大阪府吹田市立千里第一小学校 2  
々 三井 月香 高松市立仏生山小学校 4  
々 野田 有香 福岡市立老司小学校 4  
々 望月 美空 長崎市立山里小学校 4  
々 細井 里菜 横浜市立川和東小学校 5  
々 伊藤こなつ 徳島市立内町小学校 5  
々 植田 惇平 大阪府吹田市立千里第一小学校 6  
々 鳥谷 朱里 三重県四日市市立富洲原小学校 6  
々 下山 晴生 東京都 立教大学 3  
々 堀 葵琳 福岡県筑前町立夜須中学校 2  
々 勝間田奈於 広島大学附属中学校 2  
々 上村 憲汰 千葉県浦安市立入船中学校 2  
々 田島 胡桃 群馬県桐生市立境野中学校 2  
々 内田 早紀 埼玉県志木市立宗岡第二中学校 2  
々 宮下 真緒 埼玉県入間市立東町中学校 2  
々 佐藤 美玖 群馬県桐生市立中央中学校 3  
々 和田 佳子 東京都町田市立つくし野中学校 3  
々 田中 真帆 兵庫県明石市立衣川中学校 3

々	木村 花南	大阪府 塚本幼稚園年長
々	戸村 麗乃	きのかわ保育園年長
々	篠原 珀磨	大阪府 塚本幼稚園年長
々	久津間仁識	兵庫県明石市立錦浦幼稚園年長
々	木村 彪我	幸幼稚園年長
々	海谷 椿姫	べにばな幼稚園年長